

# 第3回 阪南水道事業 料金検討部会

水道料金の検討について

大阪広域水道企業団 経営・事業等評価委員会

令和7年6月23日

# 目次

---

1. 必要な料金収入の検討 3

---

2. 第4回に向けた料金体系の検討ポイントの説明 13

---

(参考)

---

# 1. 必要な料金収入の検討

## 前回部会における検討状況

- ◆ 必要な料金収入の検討に当たり、想定以上の物価上昇など、現行計画※策定・改定時からの状況の変化を踏まえ、現行計画の「事業費」を維持するケース1と現行計画の「事業量」を維持するケース2を提示しました。 ※「大阪広域水道企業団将来ビジョン」及び「大阪広域水道企業団経営戦略2020-2029」

### 必要な料金水準の試算結果（第2回部会資料の再掲）

| ケース  | 事業費<br>令和8年度～令和12年度 | 評価    |       |               | 計画の目標<br>(耐震管率等)<br>達成 | 供給単価の<br>増加率 |
|------|---------------------|-------|-------|---------------|------------------------|--------------|
|      |                     | 単年度損益 | 料金回収率 | 資金残高          |                        |              |
| ケース1 | 27億円                | ○     | ○     | ○<br>(305.3%) | ×                      | 13.6%        |
| ケース2 | 43億円                | ○     | ○     | ○<br>(406.1%) | ○                      | 21.3%        |

### 委員意見の概要

| 項目            | 概要   |
|---------------|--|
| 施設の老朽化と更新率    | ケース1は基幹管路の更新率が5年平均で年1.4%、重要給水施設管路の更新率が年0.9%と1%を切る。全国的に管路の老朽化に伴う漏水事故が頻発している中で、耐震管率が現行計画の目標を大きく下回ることを危惧する。                             |
| 国交付金の活用       | 令和10年度までは広域化に係る国交付金の利用が可能。事業費の1/3相当が交付され、統合の検討時においても国交付金を最大限活用する方針であった。<br>国交付金は企業債と異なり返還する必要がないことから、国交付金の対象事業を優先的に実施し、有効活用すべきではないか。 |
| 現在の使用者負担と将来負担 | 国交付金を活用すればその期間の事業費は増加する。本来更新は平準化して考えるべきである。ケース2はケース1に比べて企業債残高が増加する。事業を実施すればするほど企業債残高の増加につながることも考慮すべき。                                |

# 支出の見通し（施設整備計画（投資計画））

## 施設整備計画の再検討（ケース3）の考え方

- ◆ ケース1とケース2に対する各委員の意見を踏まえ、事業の優先度と国交付金のさらなる活用の観点から実施時期を見直すべき工事があるか再検討を行いました。
- ◆ 国交付金は事業費の1/3相当が補助されることから、事業費が増加すればするほど国交付金も増加する一方、残りの2/3相当は阪南水道事業の料金収入などで賄う必要があるため、使用者負担の増加につながります。
- ◆ ケース1で後年度に実施することとした基幹管路・重要給水施設管路で、漏水対策が特に必要と考えられる区間について、早期に工事を実施する案（ケース3）を提示します。

## 工事の実施時期を見直す区間の選定

### 選定条件1

- 基幹管路かつ重要給水施設管路であること

### 選定条件2

- 漏水が多く発生している区域であること

上記に該当する区間について、早期に更新を行うことで漏水対策を強化します。

令和2年度～令和6年度の阪南市域の漏水件数の約35.6%（合計101件のうち36件）を占める区域を対象とし、漏水防止の効果が高い。

### ケース1

|     | R8 | R9 | R10 | R11               | R12 | R13 | R14 |
|-----|----|----|-----|-------------------|-----|-----|-----|
| 工事① |    |    |     | 1.5億円<br>(国交付金なし) |     |     |     |
| 工事② |    |    |     | 2.5億円<br>(国交付金なし) |     |     |     |

### ケース3

|     | R8                   | R9                   | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 |
|-----|----------------------|----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 工事① | 1.5億円<br>(国交付金0.4億円) |                      |     |     |     |     |     |
| 工事② |                      | 2.5億円<br>(国交付金0.3億円) |     |     |     |     |     |

国交付金期限（令和10年度まで）→

料金算定期間（令和8年度～令和12年度）→

ケース1に比べて  
事業費総額：2.5億円の増  
国交付金：0.7億円の増  
耐震管  
布設距離：0.5Kmの増

※ 広域化に係る国交付金は令和10年度が期限のため国交付金は総事業費の約1/3とならない。  
なお、令和11年度以降も地震対策等に係る国交付金の確保に取り組みます。

# 支出の見通し（ケース3：施設整備計画（投資計画））

## ケース3

ケース1に加え、事業の優先度と国交付金のさらなる活用の観点から工事実施時期を見直した場合

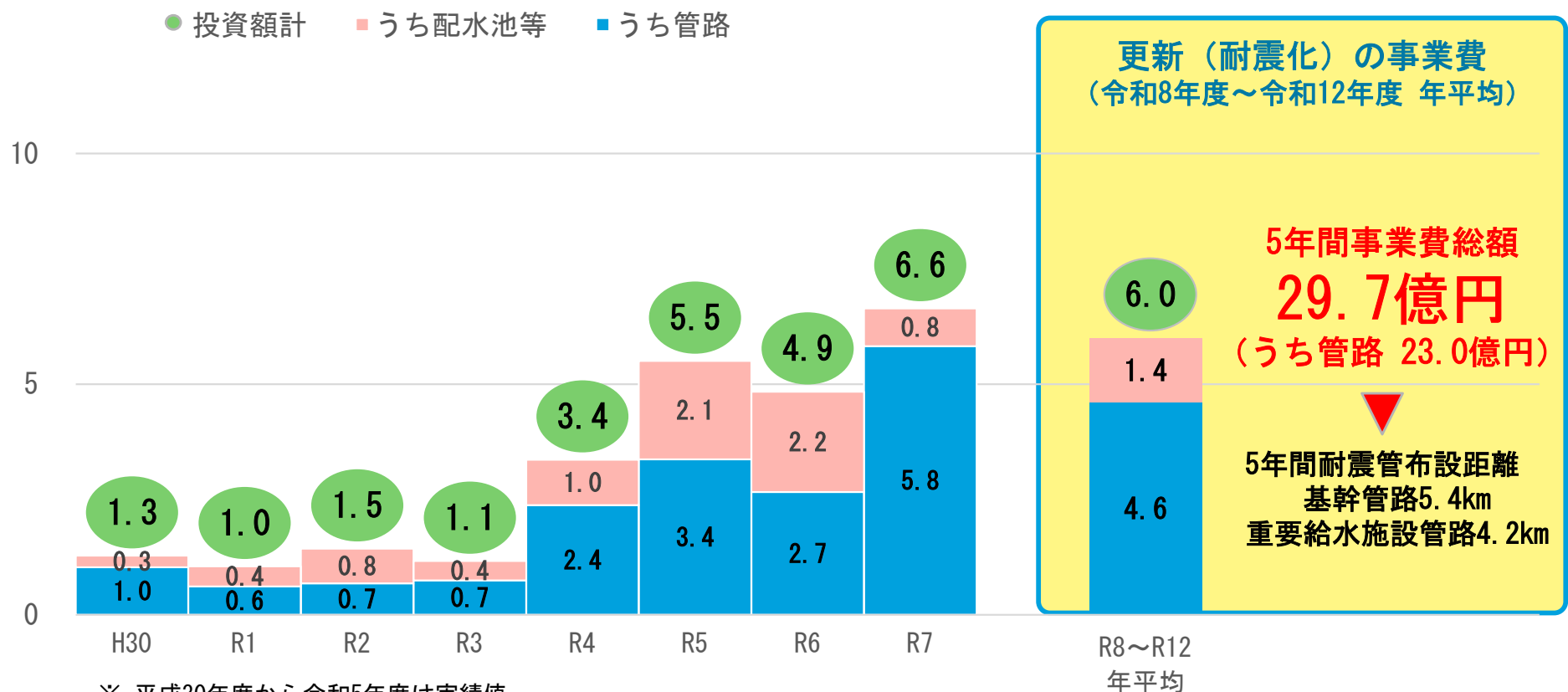
⇒ 5年間事業費総額はケース1と比べて2.5億円増加し、29.7億円（うち管路23.0億円）となる。

※ 工事①1.5億円と工事②2.5億円の一部はケース1に含まれていることから単純合計した額ではない。

（億円）

### 事業費の推移

15



## 支出の見通し（ケース3：施設整備計画（投資計画））

### ◆ 施設整備計画について、

- ・ 現行計画の事業費の範囲内で施設整備を行う場合（ケース1）
- ・ 事業費を増額して、現行計画どおりの施設整備を行い、目標の達成を図る場合（ケース2）
- ・ ケース1に加え、事業の優先度と国交付金のさらなる活用の観点から工事実施時期を見直した場合（ケース3）の3案を比較します。

- 基幹管路・重要給水施設管路の耐震化はケース2が最も進捗します。
- ケース1、ケース3は現行計画の事業費を考慮しており、耐震化の進捗はケース2より遅くなります。
- ケース3はケース1に漏水の発生が多い区域の管路更新を対象に加え、耐震化の進捗の改善を図ります。

| 令和8年度<br>～<br>令和12年度 | ケース1<br>現行計画の事業費の範囲内で<br>施設整備を行う場合 | ケース2<br>事業費を増額して現行計画ど<br>おりの施設整備を行い、目標<br>の達成を図る場合 | ケース3<br>ケース1に加え、事業の優先度<br>と国交付金のさらなる活用の観<br>点から工事実施時期を見直した<br>場合 |
|----------------------|------------------------------------|--|--|
| 事業費                  | 27.2億円                             | 42.9億円   | 29.7億円   |
| 基幹管路<br>の耐震管率        | 令和11年度 21%<br>(令和12年度 22%)         | 令和11年度 26%<br>(令和12年度 27%)                         | 令和11年度 22%<br>(令和12年度 24%)                                       |
| 重要給水施設管路<br>の耐震管率    | 令和11年度 21%<br>(令和12年度 22%)         | 令和11年度 25%<br>(令和12年度 27%)                         | 令和11年度 22%<br>(令和12年度 25%)                                       |

※ 事業費の算定に用いる積算単価（現行計画：令和3年度時点 / 今回：令和6年度時点）

※ 令和11年度は現行計画「大阪広域水道企業団経営戦略2020-2029」の最終年度

※ 令和12年度は料金算定期間の最終年度

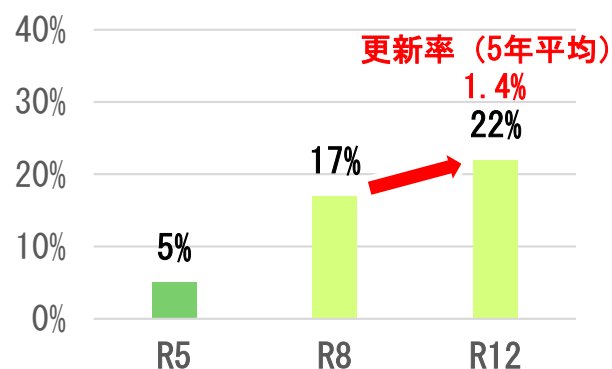
# 支出の見通し（ケース3：施設整備計画（投資計画））

## 耐震管率等の推移

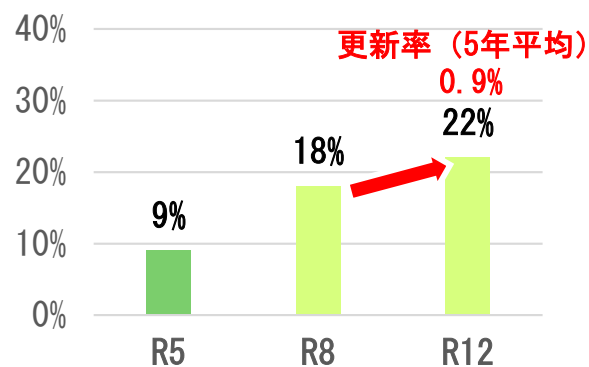
### ケース1

現行計画の事業費の範囲内で施設整備を行う場合

基幹管路の耐震管率



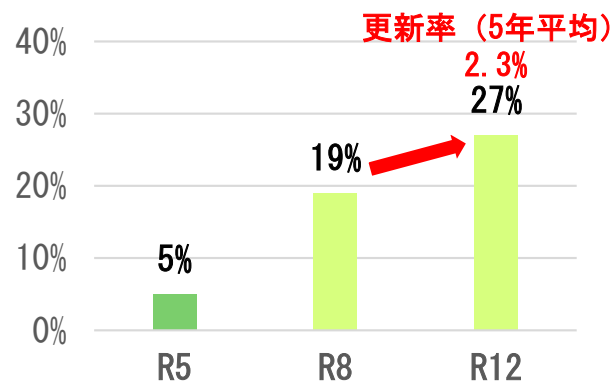
重要給水施設管路の耐震管率



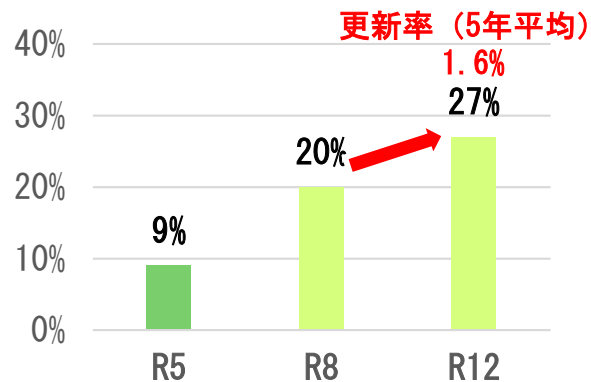
### ケース2

事業費を増額して現行計画どおりの施設整備を行い、目標の達成を図る場合

基幹管路の耐震管率



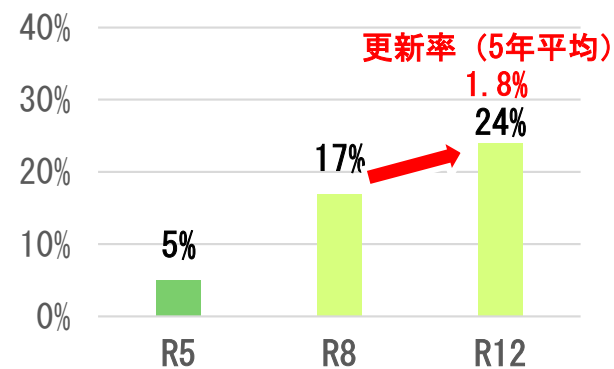
重要給水施設管路の耐震管率



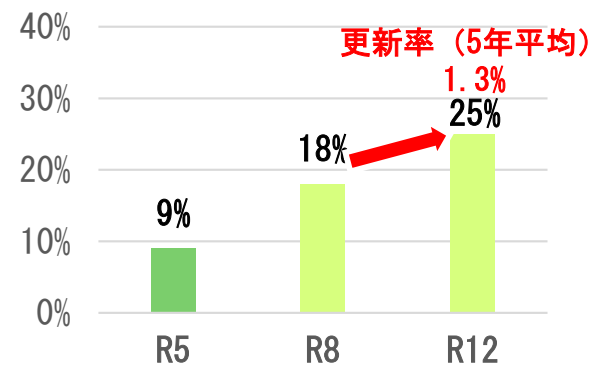
### ケース3

ケース1に加え、事業の優先度と国交付金のさらなる活用の観点から工事実施時期を見直した場合

基幹管路の耐震管率



重要給水施設管路の耐震管率





# 必要な料金収入の検討における条件設定

## ① 料金算定期間（改定間隔）の設定

- ◆ 料金算定期間は、料金の安定性、期間的負担の公平などを考慮し、公益社団法人日本水道協会が発行している「水道料金算定要領」において概ね3年から5年を基準に設定することとされています。
- ◆ 以下のとおり料金算定期間及び料金改定時期を設定します。

| 設定内容   |       |        |                   |
|--------|-------|--------|-------------------|
| 料金改定時期 | 令和8年度 | 料金算定期間 | 5年間（令和8年度～令和12年度） |

## ② 条件の設定

- ◆ 水道事業の健全経営を維持するため、以下の条件により必要な料金収入を検討します。

| 条件の内容   |             |
|---|-------------|
| 単年度損益<br>水道施設の計画的な更新等の原資として内部留保すべき額（資産維持費）を含む。                                    | 単年度損益の黒字    |
| 資金残高<br>実際の水使用から料金を収納するまでのタイムラグを考慮し設定   | 給水収益の3か月分以上 |
| 料金回収率<br>給水に係る費用が、給水収益でどの程度賄えているかを表す指標<br>ただし、検討に当たっては阪南市からの繰入金や受託費用を給水原価から控除して算出 | 100%以上      |

## ③ 料金算定期間内において全ての条件を満たす料金収入（供給単価）の増加率

| ケース  | 事業費<br>令和8年度～令和12年度 | 評価    |       |               | 計画の目標<br>(耐震管率等)<br>達成 | 供給単価の<br>増加率 |
|------|---------------------|-------|-------|---------------|------------------------|--------------|
|      |                     | 単年度損益 | 料金回収率 | 資金残高          |                        |              |
| ケース1 | 27.2億円              | ○     | ○     | ○<br>(305.3%) | ×                      | 13.6%        |
| ケース2 | 42.9億円              | ○     | ○     | ○<br>(406.1%) | ○                      | 21.3%        |
| ケース3 | 29.7億円              | ○     | ○     | ○<br>(318.3%) | ×                      | 14.4%        |

※ 資金残高欄の（ ）の値は企業債残高対給水収益比率

# 財政収支の見通し（ケース3）

- ・ 令和8年度～令和12年度の事業費 **29.7億円**
- ・ 令和12年度の基幹管路の耐震管率 **24%** / 重要給水施設管路の耐震管率 **25%**
- ・ 供給単価の増加率 **14.4%**（181円/㎥ → 207円/㎥）

## 収益的収支・資本的収支の状況

◆ 料金算定期間（令和8年度から令和12年度）において、単年度損益の黒字を確保できる見込みです。

単位：百万円

|       | 項目      | R5<br>(決算) | R6<br>(見込み) | R7    | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   |
|-------|---------|------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収益的収支 | 収入      | 1,064      | 1,057       | 1,044 | 1,158 | 1,151 | 1,139 | 1,126 | 1,107 |
|       | 給水収益    | 927        | 912         | 898   | 1,013 | 1,002 | 985   | 971   | 957   |
|       | 長期前受金戻入 | 103        | 102         | 104   | 106   | 110   | 114   | 115   | 110   |
|       | 支出      | 1,050      | 1,060       | 1,075 | 1,041 | 1,088 | 1,074 | 1,085 | 1,091 |
|       | 受水費     | 397        | 389         | 383   | 377   | 373   | 367   | 362   | 357   |
|       | 減価償却費   | 331        | 336         | 347   | 356   | 367   | 388   | 400   | 405   |
|       | 損益      | 14         | ▲ 3         | ▲ 31  | 117   | 63    | 65    | 41    | 16    |

|       | 項目     | R5<br>(決算) | R6<br>(見込み) | R7    | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   |
|-------|--------|------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 資本的収支 | 収入     | 345        | 321         | 498   | 562   | 573   | 360   | 304   | 226   |
|       | 企業債    | 165        | 176         | 323   | 358   | 363   | 215   | 304   | 226   |
|       | 国補助金等  | 147        | 145         | 175   | 204   | 210   | 145   | 0     | 0     |
|       | 支出     | 753        | 683         | 862   | 977   | 1,003 | 762   | 683   | 583   |
|       | 建設改良費  | 589        | 520         | 701   | 814   | 838   | 596   | 521   | 447   |
|       | 企業債償還金 | 164        | 163         | 161   | 162   | 164   | 166   | 162   | 136   |
|       | 収支差額   | ▲ 408      | ▲ 362       | ▲ 364 | ▲ 415 | ▲ 430 | ▲ 402 | ▲ 379 | ▲ 357 |

# 財政収支の見通し（ケース3）

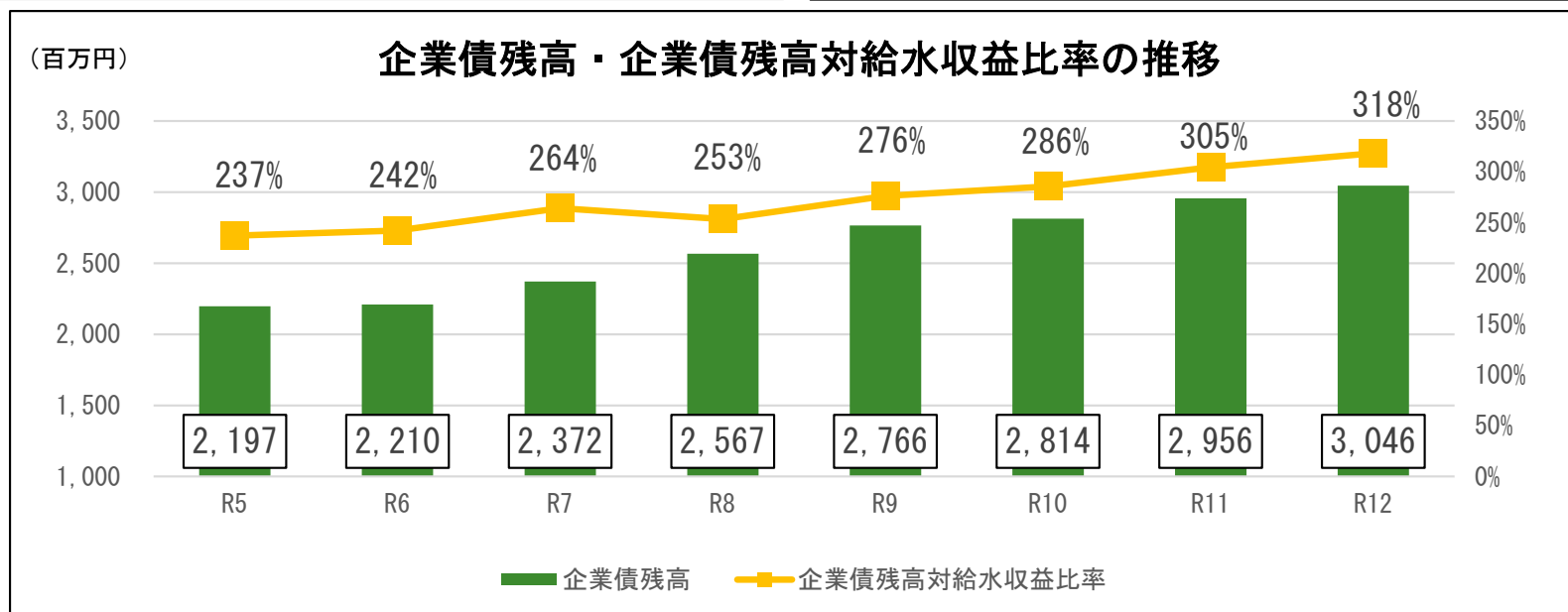
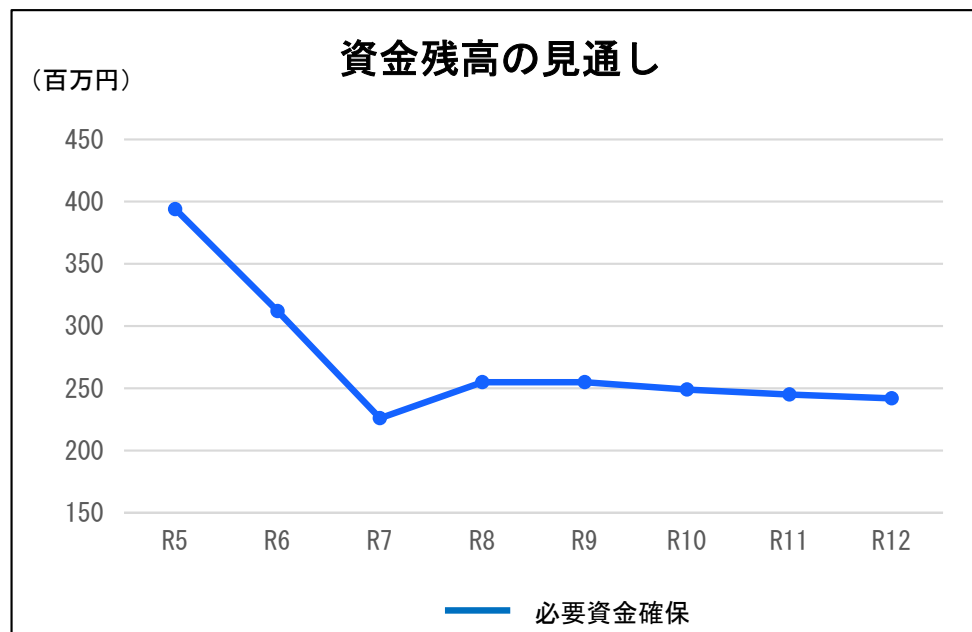
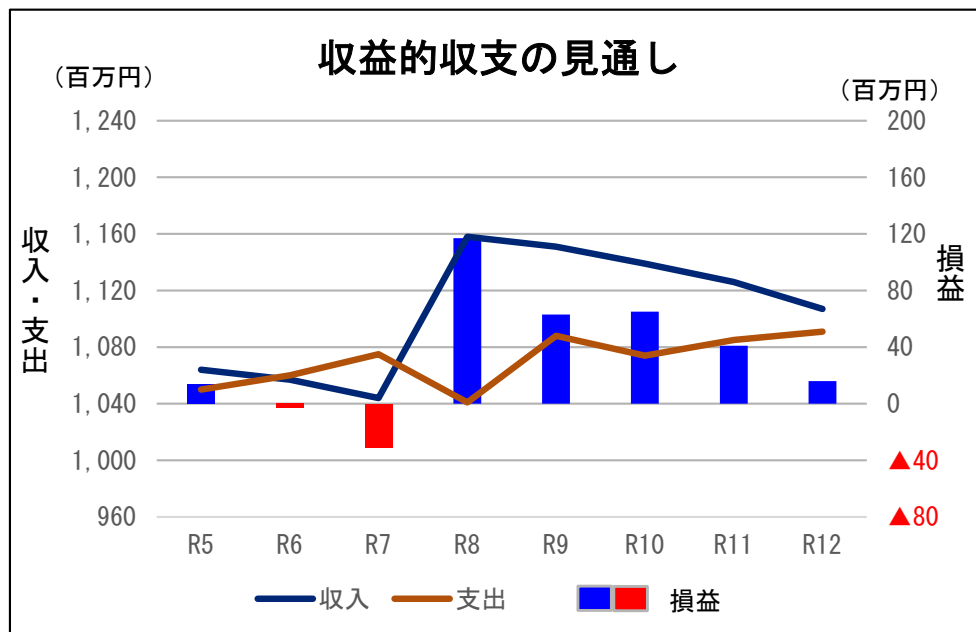
## 資金残高・企業債残高の状況

- ◆ 料金算定期間（令和8年度から令和12年度）において、事業運営に必要な資金残高を確保できる見込みです。

単位：百万円

|                | 項目                     | R5<br>(決算) | R6<br>(見込み) | R7     | R8     | R9     | R10    | R11    | R12    |
|----------------|------------------------|------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 資金残高・<br>企業債残高 | 前年度末資金残高①              | 519        | 394         | 312    | 226    | 255    | 255    | 249    | 245    |
|                | 損益②                    | 14         | ▲ 3         | ▲ 31   | 117    | 63     | 65     | 41     | 16     |
|                | 減価償却費③                 | 331        | 336         | 347    | 356    | 367    | 388    | 400    | 405    |
|                | 長期前受金戻入④               | ▲ 103      | ▲ 102       | ▲ 104  | ▲ 106  | ▲ 110  | ▲ 114  | ▲ 115  | ▲ 110  |
|                | その他⑤                   | 41         | 49          | 66     | 77     | 110    | 57     | 49     | 43     |
|                | 資本的収支不足額⑥              | ▲ 408      | ▲ 362       | ▲ 364  | ▲ 415  | ▲ 430  | ▲ 402  | ▲ 379  | ▲ 357  |
|                | 年度末資金残高<br>①+（②から⑥の合計） | 394        | 312         | 226    | 255    | 255    | 249    | 245    | 242    |
|                | 企業債残高                  | 2, 197     | 2, 210      | 2, 372 | 2, 567 | 2, 766 | 2, 814 | 2, 956 | 3, 046 |

# 財政収支の見通し（ケース3）

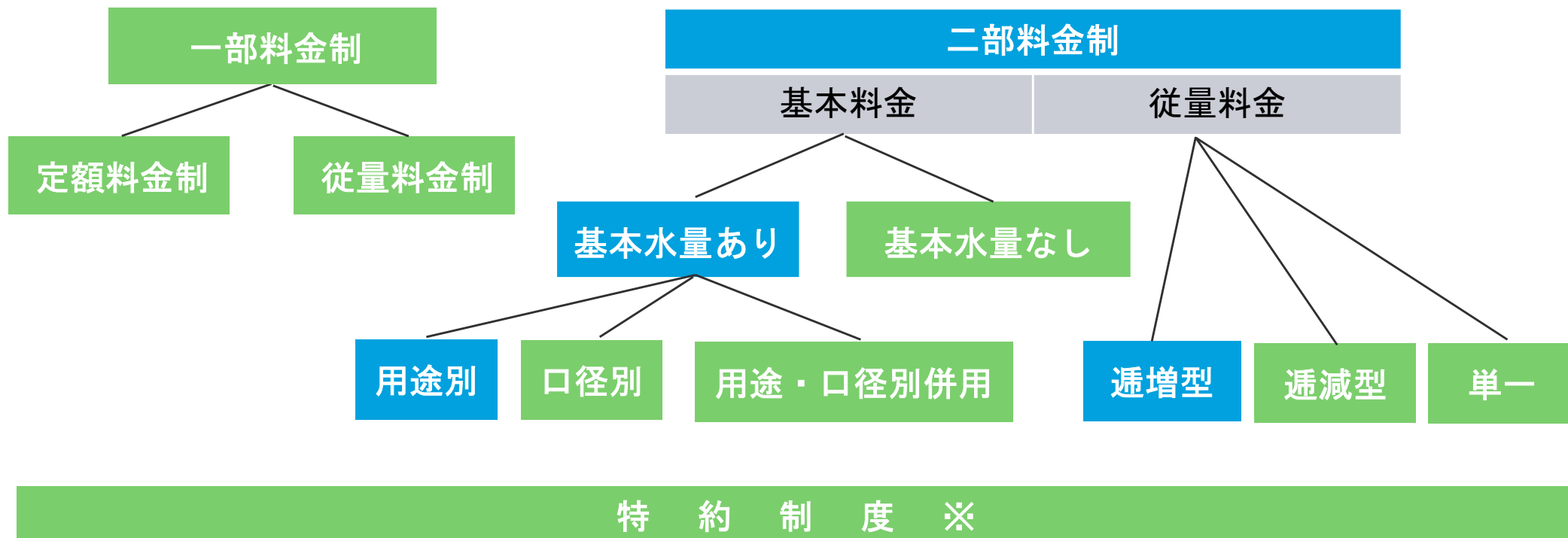


※企業債残高対給水収益比率 (%) = 企業債残高 ÷ 給水収益 × 100  
給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標

## 2. 第4回に向けた料金体系の検討ポイントの説明

# 水道事業における料金体系

- ◆ 水道料金の構成には、定額料金制又は従量料金制のいずれかである一部料金制、基本料金と従量料金からなる二部料金制、そして特約制度などがありますが、全国的には二部料金制を採用しているケースが多くなっています。
- ◆ 料金体系については、用途により設定する用途別料金体系と水道メーターの口径の大きさにより設定する口径別料金体系があり、用途別・口径別料金体系を併用している団体もあります。
- ◆ 基本水量とは、基本料金に含まれる一定の使用水量のことで、主に一般家庭において公衆衛生上の観点から、生活用水としての水使用を促す目的で設定されたものです。
- ◆ 従量料金については、使用水量に応じて単価が変動しない単一の場合と変動する場合（逓増、逓減）があります。



※ 基準水量を超えて使用した水道水を低額な単価で提供する大口需要者特約制度など。

  : 阪南水道事業の料金体系

## 【参考】水道事業における料金体系（料金体系に関する主な用語説明）

| 項目               | 説明  |
|------------------|---|
| 一部料金制            | 定額料金又は使用水量に応じて算定される従量料金のいずれかを採用した料金制度です。                          |
| 二部料金制            | 基本料金と従量料金とを組み合わせた料金制度です。  |
| 用途別<br>料金体系      | 水道の用途別（例：家事用、営業・会社・官公署用、公衆浴場用等）に料金を設定する方法です。                      |
| 口径別<br>料金体系      | 水道メーターの口径の大きさによって料金を設定する方法です。                                     |
| 基本料金             | 使用水量の有無にかかわらず使用者が負担する料金です。<br>基本水量が設定されている場合と設定されていない場合があります。     |
| 基本水量             | 基本料金に含まれる一定の使用水量のことです。  |
| 従量料金             | 使用水量に応じて使用者が負担する料金です。使用水量に単価を乗じて計算されます。                           |
| 単一型<br>（従量料金）    | 使用水量の多寡にかかわらず、均一の単価による従量料金制度です。                                   |
| 逡増（減）型<br>（従量料金） | 使用水量の多寡により、単価が変動する従量料金制度です。使用水量の増加に伴い単価が上がるものを逡増型、下がるものを逡減型といいます。 |

# 料金体系の原則と検討に当たっての視点

- ◆ 料金体系の基本的な考え方については、公益社団法人日本水道協会から「水道料金算定要領」※（以下「算定要領」という。）という指針が示されています。 ※策定：昭和42年7月・直近の改定年度：令和7年2月
- ◆ 算定要領においては、料金体系の原則として、料金は個々の給水に要する個別原価に基づき設定（個別原価主義）することで、客観的公平が確保できるとされています。
- ◆ 個別原価主義とは、個々のサービスの供給に必要な原価に基づいて料金を設定しようとする考え方であり、口径別料金体系に代表されます。口径別料金体系は、水道メーターの口径の大きさにより流量が変わり、その流量に比例して水道施設の維持管理費等が大きくなることから、口径が大きいほど水道施設の費用を多く負担するべきであるという考えに基づきます。個々の料金が個別原価という客観的数値を基に決定されるため、より公平性が確保された考え方であるといえます。
- ◆ 料金体系については、算定要領の考え方をベースに、公平性の視点に加え、使用者負担の激変緩和や経営環境の変化への対応などにも配慮して検討する必要があります。

## 料金体系の検討の主な視点

| 検討の視点 |                | 考え方                    |
|-------|----------------|------------------------|
| 公平性   | 客観的公平の確保       | 個々の給水に要する個別原価に基づく料金設定  |
| 使用者負担 | 激変緩和           | 急激な負担増加とならないよう配慮       |
|       |                | 少量使用者への配慮              |
| 健全経営  | 経営環境の変化に強い料金体系 | 使用水量の増減に収入が影響されにくい料金体系 |

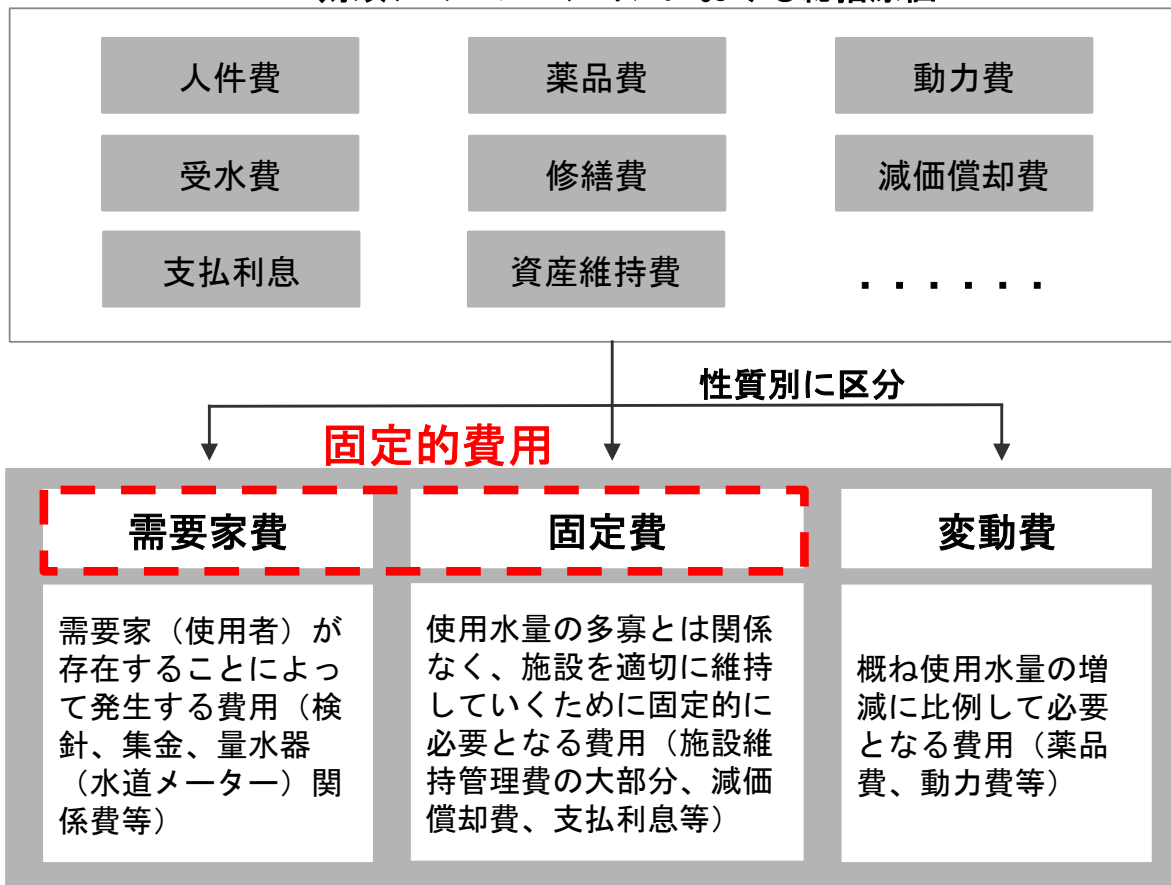


# 総括原価に基づく料金体系の考え方

- ◆ 総括原価とは、料金算定期間において料金収入で賄うべき全ての費用のことです。
- ◆ 算定要領では、総括原価を、費用の性質に基づき「需要家費」、「固定費」、「変動費」に分解し、最終的に基本料金と従量料金に配賦することとされています。
- ◆ 算定要領に基づき、固定的な費用は固定的な収入である基本料金収入で賄い、変動的な費用は使用水量に応じた従量料金収入で賄うことで、経営環境の変化に強い料金体系となります。

## 算定要領に基づく総括原価の区分（イメージ）

財政シミュレーションにおける総括原価



### 【費用の基本料金・従量料金への配賦】

1. 「需要家費」は基本料金へ
2. 「変動費」は従量料金へ
3. 「固定費」は、一定の基準に従い基本料金と従量料金に配分

区分に応じて配分

基本料金

従量料金

# 阪南水道事業の現行の水道料金体系について

- ◆ 二部料金制（基本料金・従量料金）を採用しています。
- ◆ 料金体系は用途別を採用しており、用途ごとに基本水量を設定しています。
- ◆ 従量料金については、使用水量が増加するほど単価が高くなる逦増制を採用しており、9m<sup>3</sup>～10m<sup>3</sup>、11m<sup>3</sup>～15m<sup>3</sup>、16m<sup>3</sup>～20m<sup>3</sup>、21m<sup>3</sup>～30m<sup>3</sup>、31m<sup>3</sup>～50m<sup>3</sup>、51m<sup>3</sup>～100m<sup>3</sup>、101m<sup>3</sup>～200m<sup>3</sup>、201m<sup>3</sup>以上の8区分で設定しています。
- ◆ メーターの口径に応じて、メーター使用料を設定しています。

| 用途             | 基本料金                           |                    | 従量料金                                      |   |   |   |   |  |   |                        | 口径          | メーター<br>使用料  |
|----------------|--------------------------------|--------------------|---|---|---|---|---|--|---|------------------------|-------------|--------------|
|                | 基本水量<br>(m <sup>3</sup> まで)    |                    | 9 m <sup>3</sup><br>～<br>10m <sup>3</sup> | 11m <sup>3</sup><br>～<br>15m <sup>3</sup> | 16m <sup>3</sup><br>～<br>20m <sup>3</sup> | 21m <sup>3</sup><br>～<br>30m <sup>3</sup> | 31m <sup>3</sup><br>～<br>50m <sup>3</sup> | 51m <sup>3</sup><br>～<br>100m <sup>3</sup> | 101m <sup>3</sup><br>～<br>200m <sup>3</sup> | 201m <sup>3</sup><br>～ |             |              |
| 家事専用           | 8m <sup>3</sup>                | 924                | 131                                       | 150                                       | 169                                       | 206                                       | 243                                       | 290  | 346   | 383                    | 13mm        | 円<br>58      |
| 家事共同           | 8m <sup>3</sup> ×<br>戸（室）<br>数 | 924 ×<br>戸（室）<br>数 |   |   |   |   |   |  |   |                        | 20mm        | 86           |
| 家事共用           | 8m <sup>3</sup>                | 831                |   |   |   |   |   |  |   |                        | 25mm        | 96           |
|                |                                |                    | 122                                       |   |   |   |   |  |   |                        | 30mm        | 143          |
|                |                                |                    |   |   |   |   |   |  |   |                        | 40mm        | 181          |
| 営業・会社・<br>官公署用 | 20m <sup>3</sup>               | 3,174              | —   |   |   | 216                                       | 253                                       | 299  | 355   | 392                    | 50mm        | 1,143        |
|                |                                |                    |   |   |   |   |   |  |   |                        | 75mm        | 1,334        |
| 公衆浴場用          | 200m <sup>3</sup>              | 18,667             | —   |   |   |   |   |  |   | 164                    | 100mm       | 1,619        |
|                |                                |                    |   |   |   |   |   |  |   |                        | 150mm       | 企業長が<br>定める額 |
| 工事・その他<br>一時使用 | 20m <sup>3</sup>               | 6,667              | —   |   |   |   |   |  |   | 415                    | 200mm<br>以上 |              |

(1か月当たり 税抜)

# 料金体系の検討ポイント

- ◆ 水道料金の構成について、経営環境の変化に強い料金体系とする観点からは基本料金の割合が高いことが望ましいため、基本料金と従量料金の収入割合について検討する必要があります。また、客観的公平の確保の観点から、用途別料金体系から口径別料金体系への変更について検討する必要があります。
- ◆ 基本料金について、客観的公平の確保の観点から口径別基本料金の設定、基本水量の取扱いを検討する必要があります。
- ◆ 従量料金について、公平性や経営環境の変化に強い料金体系とする観点から、従量料金単価の逦増度の設定について検討する必要があります。

## 料金体系の検討ポイント

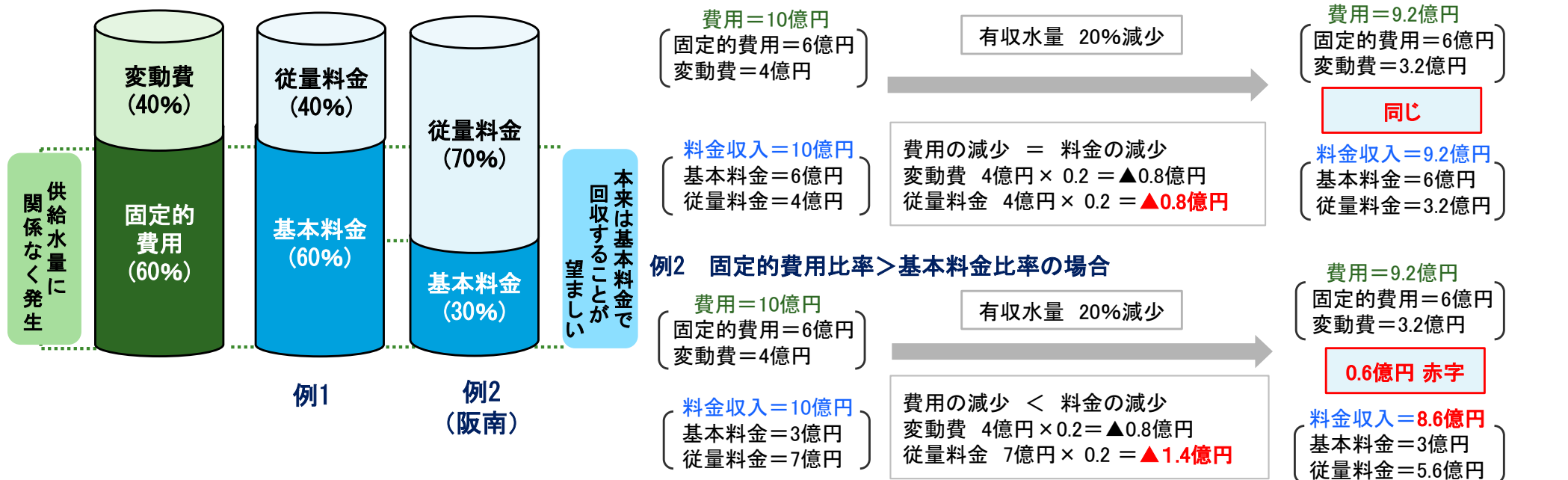
| 検討ポイント  |                                       | 検討の方向性                                     |
|---------|---------------------------------------|--|
| 水道料金の構成 | (検討ポイント①)<br>基本料金と従量料金の収入割合           | 固定的費用を回収する基本料金収入の適正な割合について検討します。           |
|         | (検討ポイント②)<br>用途別料金体系から口径別料金体系への変更     | 施設コストの公正な負担のため、用途別料金体系から口径別料金体系への変更を検討します。 |
| 基本料金    | (検討ポイント③)<br>口径別の基本料金の設定              | 口径別の基本料金（水道メーター使用料含む）の設定について検討します。         |
|         | (検討ポイント④)<br>基本水量の取扱い                 | 少量使用者の負担増に留意しつつ、基本水量を設定しない料金体系について検討します。   |
| 従量料金    | (検討ポイント⑤)<br>使用水量区分と単価の設定<br>(逦増度の設定) | 少量使用者の負担増に留意しつつ、使用水量区分や逦増度の緩和について検討します。    |

# (検討ポイント①) 基本料金と従量料金の収入割合

## 【現状】

- ◆ 現在の阪南水道事業の基本料金と従量料金のバランスでは、固定的費用の多くを従量料金で賄っている状況です。
- ◆ これは有収水量が減少した場合、費用の減少より料金の減少が大きくなる料金構造となっています。

## 費用構造と料金構造の関係



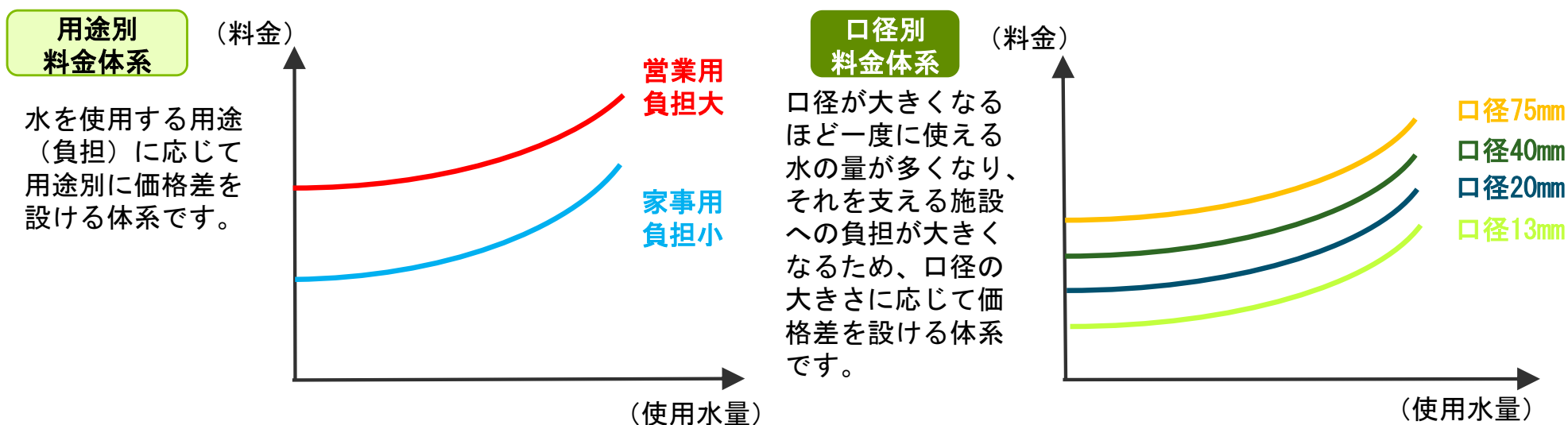
## 【検討の方向性】

算定要領に基づく総括原価の基本料金と従量料金への配賦結果に基づき、特に少量利用者の負担増について配慮のうえ、固定的費用を回収する基本料金収入の適正な割合について検討します。

## (検討ポイント②) 用途別料金体系から口径別料金体系への変更

- ◆ 阪南水道事業は用途別料金体系を採用しています。
- ◆ 用途別料金体系は、一般家庭に水道を普及させることを目的に、家事用と事業用とで異なる基本料金を定め、料金差を設ける制度で昭和期に広く導入されたものです。
- ◆ 水道メーターの口径により受水可能な水の量（サービスの量）を計る口径別料金体系に転換することが、公平性の観点から適切と考えられます。

### 基本料金の種類（用途別と口径別）



### 【検討の方向性】

施設コストの公正な負担のため、用途別料金体系から口径別料金体系への変更を検討します。

## (検討ポイント③) 口径別の基本料金の設定

### 【現状】

- ◆ 阪南水道事業の水道メーターは13mmから150mmまでの9区分があり、口径ごとにメーター使用料が設定されています。
- ◆ 基本料金は水道メーターの口径に関係なく、用途により設定されています。

### 現在の基本料金と基本水量

(1か月当たり 税抜)

| 用途    | 各用途共通      | 家事専用・家事共同・家事共用 |                 | 営業、会社、官公署用 |                  | 公衆浴場用   |                   | 工場・その他一時使用 |                  |
|-------|------------|----------------|-----------------|------------|------------------|---------|-------------------|------------|------------------|
| 口径    | メーター使用料    | 基本料金           | 基本水量            | 基本料金       | 基本水量             | 基本料金    | 基本水量              | 基本料金       | 基本水量             |
| 13mm  | 58円        | 924円           | 8m <sup>3</sup> | 3,174円     | 20m <sup>3</sup> | 18,667円 | 200m <sup>3</sup> | 6,667円     | 20m <sup>3</sup> |
| 20mm  | 86円        |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 25mm  | 96円        |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 30mm  | 143円       |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 40mm  | 181円       |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 50mm  | 1,143円     |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 75mm  | 1,334円     |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 100mm | 1,619円     |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |
| 150mm | 企業長が別に定める額 |                |                 |            |                  |         |                   |            |                  |



用途にかかわらず、口径別の基本料金への変更を検討します。

### 【検討の方向性】

客観的公平の確保の観点と合わせて、少量使用者の負担増にも配慮し、算定要領に基づく口径別基本料金の算定結果に基づき、基本料金（メーター使用料を含む）を検討します。

## (検討ポイント④) 基本水量の取扱い

### 【現状】

- ◆ 阪南水道事業では全ての用途別基本料金に基本水量が設定されています。

### 基本水量の考え方

- 基本水量とは、基本料金に含まれる一定の使用水量のことで、主に一般家庭において公衆衛生上の観点から、生活用水としての水の使用を促す目的で設定されたものです。
- 水道が十分に普及した現在では、基本水量の役割は一定終わっていると考えられることや、使用水量にかかわらず料金が同じであることについて、使用者の理解が得られにくいことなどから、算定要領においても基本水量を設定しない料金体系が原則とされています。

### 【検討の方向性】

基本料金、従量料金の使用水量区分や単価の設定と合わせて、少量使用者の負担増に配慮しつつ、基本水量を設定しない料金体系について検討します。



## (検討ポイント⑤) 使用水量区分及び単価の設定（逓増度の設定）

### 【現状】

- ◆ 阪南水道事業は従量料金において逓増制を採用しています。
- ◆ 逓増制の従量料金体系は、水需要が増加し、供給が不足していたかつての社会情勢における消費の抑制や生活用水の低廉化を背景として、多くの水道事業で設定されてきました。
- ◆ 使用水量の減少が見込まれる現状では、逓増度が高ければ使用水量に適用される単価の減少率が高くなり、使用水量の減少を上回る速さで収入減を招くことが危惧されるため、安定的な料金収入の確保には、逓増制の従量料金体系の見直しが必要です。

### 現在の料金体系（基本水量を超過した使用水量に対する料金）

| 水量                                    | 家事専用・家事共同           | 営業、会社、官公署用          | 公衆浴場用               | 工場・その他一時使用          |
|---------------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 8m <sup>3</sup> 超～10m <sup>3</sup>    | 131円/m <sup>3</sup> | －                   | －                   | －                   |
| 10m <sup>3</sup> 超～15m <sup>3</sup>   | 150円/m <sup>3</sup> | －                   | －                   | －                   |
| 15m <sup>3</sup> 超～20m <sup>3</sup>   | 169円/m <sup>3</sup> | －                   | －                   | －                   |
| 20m <sup>3</sup> 超～30m <sup>3</sup>   | 206円/m <sup>3</sup> | 216円/m <sup>3</sup> | －                   | 415円/m <sup>3</sup> |
| 30m <sup>3</sup> 超～50m <sup>3</sup>   | 243円/m <sup>3</sup> | 253円/m <sup>3</sup> | －                   |                     |
| 50m <sup>3</sup> 超～100m <sup>3</sup>  | 290円/m <sup>3</sup> | 299円/m <sup>3</sup> | －                   |                     |
| 100m <sup>3</sup> 超～200m <sup>3</sup> | 346円/m <sup>3</sup> | 355円/m <sup>3</sup> | －                   |                     |
| 200m <sup>3</sup> 超                   | 383円/m <sup>3</sup> | 392円/m <sup>3</sup> | 164円/m <sup>3</sup> |                     |

逓増度  
2.92倍

逓増度  
1.81倍

### 逓増度と使用水量の減少との関係

1か月の使用水量が40m<sup>3</sup>から20m<sup>3</sup>に減少した場合

#### 家事専用（口径20mm）のケース

50.0%減

（税抜）

| 使用水量    | 40m <sup>3</sup> | 20m <sup>3</sup> |
|---------|------------------|------------------|
| 基本料金    | 924円             | 924円             |
| メーター使用料 | 86円              | 86円              |
| 従量料金    | 6,347円           | 1,857円           |
| 合計      | 7,357円           | 2,867円           |

使用水量の減少以上に料金収入が減少

61.0%減

### 【検討の方向性】

使用水量の減少に影響を受けにくい安定的な料金収入を確保するため、使用者の負担増に配慮し、使用水量区分や逓増度の緩和について検討します。



(参考)

# 財政収支の見通し 詳細

(ケース3 ケース1に加え、事業の優先度と国交付金のさらなる活用の観点から工事実施時期を見直した場合)

単位：百万円

| ○収益的収支（税抜）      | R3                   | R4                   | R5                   | R6                   | R7                   | R8                   | R9                   | R10                  | R11                  | R12                  |
|-----------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 収益的収入           | 1,130                | 1,095                | 1,064                | 1,057                | 1,044                | 1,158                | 1,151                | 1,139                | 1,126                | 1,107                |
| 給水収益            | 972                  | 904                  | 927                  | 912                  | 898                  | 1,013                | 1,002                | 985                  | 971                  | 957                  |
| その他営業収益         | 29                   | 70                   | 23                   | 26                   | 26                   | 24                   | 24                   | 24                   | 24                   | 24                   |
| 加入金             | 20                   | 14                   | 10                   | 15                   | 15                   | 15                   | 15                   | 15                   | 15                   | 15                   |
| 長期前受金戻入         | 105                  | 102                  | 103                  | 102                  | 104                  | 106                  | 110                  | 114                  | 115                  | 110                  |
| その他             | 4                    | 5                    | 1                    | 2                    | 1                    | 0                    | 0                    | 1                    | 1                    | 1                    |
| 収益的支出           | 1,086                | 1,069                | 1,050                | 1,060                | 1,075                | 1,041                | 1,088                | 1,074                | 1,085                | 1,091                |
| 人件費             | 93                   | 92                   | 92                   | 99                   | 99                   | 85                   | 85                   | 85                   | 85                   | 85                   |
| 維持管理費等          | 203                  | 205                  | 196                  | 201                  | 211                  | 185                  | 189                  | 184                  | 186                  | 186                  |
| 支払利息            | 32                   | 29                   | 27                   | 27                   | 27                   | 31                   | 36                   | 42                   | 45                   | 51                   |
| 減価償却費           | 338                  | 332                  | 331                  | 336                  | 347                  | 356                  | 367                  | 388                  | 400                  | 405                  |
| 資産減耗費           | 4                    | 5                    | 6                    | 6                    | 6                    | 6                    | 36                   | 6                    | 6                    | 6                    |
| 受水費             | 415                  | 404                  | 397                  | 389                  | 383                  | 377                  | 373                  | 367                  | 362                  | 357                  |
| その他             | 1                    | 2                    | 1                    | 2                    | 2                    | 1                    | 2                    | 2                    | 1                    | 1                    |
| 当期純利益           | 44                   | 26                   | 14                   | ▲ 3                  | ▲ 31                 | 117                  | 63                   | 65                   | 41                   | 16                   |
| ○資本的収支（税込）      | R3                   | R4                   | R5                   | R6                   | R7                   | R8                   | R9                   | R10                  | R11                  | R12                  |
| 資本的収入           | 82                   | 267                  | 345                  | 321                  | 498                  | 562                  | 573                  | 360                  | 304                  | 226                  |
| 企業債             | 50                   | 170                  | 165                  | 176                  | 323                  | 358                  | 363                  | 215                  | 304                  | 226                  |
| 国補助金等           | 20                   | 83                   | 147                  | 145                  | 175                  | 204                  | 210                  | 145                  | 0                    | 0                    |
| その他             | 12                   | 14                   | 33                   | 0                    | 0                    | 0                    | 0                    | 0                    | 0                    | 0                    |
| 資本的支出           | 305                  | 537                  | 753                  | 683                  | 862                  | 977                  | 1,003                | 762                  | 683                  | 583                  |
| 建設改良費           | 153                  | 372                  | 589                  | 520                  | 701                  | 814                  | 838                  | 596                  | 521                  | 447                  |
| 企業債償還金          | 151                  | 163                  | 164                  | 163                  | 161                  | 162                  | 164                  | 166                  | 162                  | 136                  |
| その他             | 1                    | 2                    | 0                    | 0                    | 0                    | 1                    | 1                    | 0                    | 0                    | 0                    |
| ○残高             | R3                   | R4                   | R5                   | R6                   | R7                   | R8                   | R9                   | R10                  | R11                  | R12                  |
| 年度末資金残高         | 504                  | 519                  | 394                  | 312                  | 226                  | 255                  | 255                  | 249                  | 245                  | 242                  |
| 前年度末資金残高        | 427                  | 504                  | 519                  | 394                  | 312                  | 226                  | 255                  | 255                  | 249                  | 245                  |
| 当期純利益           | 44                   | 26                   | 14                   | ▲ 3                  | ▲ 31                 | 117                  | 63                   | 65                   | 41                   | 16                   |
| 減価償却費           | 338                  | 332                  | 331                  | 336                  | 347                  | 356                  | 367                  | 388                  | 400                  | 405                  |
| 長期前受金戻入         | ▲ 105                | ▲ 102                | ▲ 103                | ▲ 102                | ▲ 104                | ▲ 106                | ▲ 110                | ▲ 114                | ▲ 115                | ▲ 110                |
| 資本的収支不足額        | ▲ 223                | ▲ 270                | ▲ 408                | ▲ 362                | ▲ 364                | ▲ 415                | ▲ 430                | ▲ 402                | ▲ 379                | ▲ 357                |
| その他             | 23                   | 29                   | 41                   | 49                   | 66                   | 77                   | 110                  | 57                   | 49                   | 43                   |
| 企業債残高           | 2,189                | 2,196                | 2,197                | 2,210                | 2,372                | 2,567                | 2,766                | 2,814                | 2,956                | 3,046                |
| ○その他            | R3                   | R4                   | R5                   | R6                   | R7                   | R8                   | R9                   | R10                  | R11                  | R12                  |
| 年間有収水量          | 5,363千m <sup>3</sup> | 5,221千m <sup>3</sup> | 5,119千m <sup>3</sup> | 5,039千m <sup>3</sup> | 4,959千m <sup>3</sup> | 4,891千m <sup>3</sup> | 4,836千m <sup>3</sup> | 4,755千m <sup>3</sup> | 4,688千m <sup>3</sup> | 4,621千m <sup>3</sup> |
| 料金回収率           | 101.9%               | 100.5%               | 100.1%               | 97.7%                | 94.8%                | 111.1%               | 105.0%               | 105.2%               | 102.6%               | 100.0%               |
| 資金残高/1か月当たり給水収益 | 6.2ヶ月分               | 6.9ヶ月分               | 5.1ヶ月分               | 4.1ヶ月分               | 3.0ヶ月分               | 3.0ヶ月分               | 3.1ヶ月分               | 3.0ヶ月分               | 3.0ヶ月分               | 3.0ヶ月分               |
| 企業債残高対給水収益比率    | 225.3%               | 242.8%               | 237.1%               | 242.2%               | 264.2%               | 253.4%               | 276.2%               | 285.7%               | 304.5%               | 318.3%               |

※ R3～R5は決算、R6は見込み

資本的収支の不足額については、積立金等で補てん

料金回収率については、阪南市からの繰入金や受託費用を給水原価から控除して算出

# 【参考】大阪府内の事業体における逓増度の状況（一般・家事用/口径13mm・20mm）

| 市町村名  | 料金体系 | 基本水量<br>(m3) | 基本料金<br>(円) | 逓増料金<br>(円/m3) | 逓増段階数 | 2段階目<br>料金単価(円/m3) | 逓増度<br>対1段階目 | 逓増度<br>対2段階目 | 逓増区分<br>(m3) |     |      |      |        |        |        |        |
|-------|------|--------------|-------------|----------------|-------|--------------------|--------------|--------------|--------------|-----|------|------|--------|--------|--------|--------|
| 大阪市   | 用途別  | -            | 850         | @10 ~ @358     | 8     | @97                | 35.8         | 3.7          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~200   | ~1,000 | 1,001~ |
| 堺市    | 口径別  | -            | 650         | @37 ~ @322     | 8     | @122               | 8.7          | 2.6          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~500   | ~1,000 | 1,001~ |
| 岸和田市  | 口径別  | -            | 714         | @28 ~ @291     | 9     | @55                | 10.4         | 5.3          | ~5           | ~8  | ~10  | ~20  | ~30    | ~50    | ~100   | 501~   |
| 豊中市   | 口径別  | -            | 760         | @20 ~ @421     | 7     | @131               | 21.1         | 3.2          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~500   | 501~   |        |
| 池田市   | 口径別  | -            | 800         | @75 ~ @360     | 8     | @155               | 4.8          | 2.3          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~100   | ~500   | 501~   |
| 吹田市   | 口径別  | -            | 900         | 0 ~ @330       | 7     | @40                | -            | 8.3          | ~6           | ~10 | ~20  | ~30  | ~50    | ~300   | 301~   |        |
| 泉大津市  | 用途別  | -            | 561         | @107 ~ @405    | 8     | @220               | 3.8          | 1.8          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~300   | ~1,000 | 1,001~ |
| 泉大津市  | 用途別  | -            | 424         | @37 ~ @313     | 7     | @38                | 8.5          | 8.2          | ~5           | ~10 | ~20  | ~30  | ~50    | ~100   | ~101   |        |
| 高槻市   | 口径別  | -            | 690         | @10 ~ @340     | 8     | @25                | 34           | 13.6         | ~6           | ~10 | ~20  | ~30  | ~50    | ~300   | ~1,000 | 1,001~ |
| 貝塚市   | 用途別  | 10           | 940         | @125 ~ @300    | 8     | @175               | 2.4          | 1.7          | ~20          | ~30 | ~50  | ~100 | ~200   | ~500   | ~1,000 | 1,001~ |
| 守口市   | 用途別  | 8            | 737         | @101 ~ @328    | 7     | @134               | 3.2          | 2.4          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~500   | 501~   |        |
| 枚方市   | 口径別  | -            | 660         | @4 ~ @335      | 9     | @105               | 83.8         | 3.2          | ~8           | ~10 | ~20  | ~30  | ~50    | ~100   | ~200   | 501~   |
| 茨木市   | 口径別  | -            | 500         | @55 ~ @250     | 8     | @80                | 4.5          | 3.1          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~100   | ~500   | 501~   |
| 八尾市   | 口径別  | -            | 600         | @34 ~ @305     | 9     | @158               | 9            | 1.9          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~300   | ~600   | ~1,000 |
| 泉佐野市  | 口径別  | -            | 500         | @50 ~ @320     | 6     | @160               | 6.4          | 2            | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 富田林市  | 口径別  | 8            | 724         | @153 ~ @276    | 6     | @188               | 1.8          | 1.5          | ~20          | ~30 | ~40  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 寝屋川市  | 用途別  | 10           | 964         | @140 ~ @369    | 9     | @183               | 2.6          | 2            | ~20          | ~30 | ~50  | ~100 | ~200   | ~300   | ~500   | ~1,000 |
| 河内長野市 | 口径別  | -            | 655         | @37 ~ @297     | 7     | @168               | 8            | 1.8          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~300   | 301~   |        |
| 松原市   | 用途別  | 6            | 660         | @38 ~ @361     | 6     | @167               | 9.5          | 2.2          | ~8           | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 大東市   | 用途別  | 10           | 900         | @140 ~ @330    | 6     | @180               | 2.4          | 1.8          | ~20          | ~30 | ~50  | ~100 | ~300   | 301~   |        |        |
| 和泉市   | 口径別  | -            | 500         | @46 ~ @248     | 6     | @138               | 5.4          | 1.8          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 箕面市   | 用途別  | 8            | 686         | @126 ~ @355    | 8     | @168               | 2.8          | 2.1          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~300   | ~500   | 501~   |
| 柏原市   | 用途別  | 5            | 640         | @59 ~ @282     | 7     | @150               | 4.8          | 1.9          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~100   | 101~   |        |
| 羽曳野市  | 用途別  | 8            | 635         | @130 ~ @310    | 5     | @160               | 2.4          | 1.9          | ~10          | ~20 | ~40  | ~100 | 101~   |        |        |        |
| 門真市   | 用途別  | 10           | 896         | @158 ~ @384    | 8     | @208               | 2.4          | 1.8          | ~20          | ~30 | ~40  | ~50  | ~100   | ~200   | ~500   | 501~   |
| 摂津市   | 口径別  | 6            | 680         | @59 ~ @415     | 9     | @139               | 7            | 3            | ~8           | ~10 | ~20  | ~30  | ~50    | ~100   | ~500   | ~1,000 |
| 高石市   | 用途別  | -            | 455         | @39 ~ @310     | 6     | @145               | 7.9          | 2.1          | ~8           | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 藤井寺市  | 用途別  | 8            | 880         | @30 ~ @316     | 6     | @204               | 10.5         | 1.5          | ~10          | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | 101~   |        |        |
| 東大阪市  | 用途別  | 7            | 608         | @98 ~ @247     | 4     | @146               | 2.5          | 1.7          | ~10          | ~20 | ~30  | 31~  |        |        |        |        |
| 泉南市   | 口径別  | -            | 826         | @17 ~ @305     | 7     | @137               | 17.9         | 2.2          | ~6           | ~20 | ~30  | ~50  | ~100   | ~200   | 201~   |        |
| 四條畷市  | 用途別  | 5            | 732         | @148 ~ @386    | 7     | @178               | 2.6          | 2.2          | ~15          | ~25 | ~50  | ~100 | ~500   | ~1,000 | 1,001~ |        |
| 交野市   | 口径別  | 8            | 908         | @138 ~ @402    | 8     | @168               | 2.9          | 2.4          | ~10          | ~20 | ~30  | ~100 | ~200   | ~500   | ~1,000 | 1,001~ |
| 大阪狭山市 | 用途別  | 10           | 860         | @160 ~ @305    | 6     | @192               | 1.9          | 1.6          | ~20          | ~30 | ~50  | ~100 | ~1,000 | 1,001~ |        |        |
| 阪南市   | 用途別  | 8            | 924         | @131 ~ @383    | 8     | @150               | 2.9          | 2.6          | ~10          | ~15 | ~20  | ~30  | ~50    | ~100   | ~200   | 201~   |
| 島本町   | 口径別  | -            | 660         | @60 ~ @260     | 3     | @140               | 4.3          | 1.9          | ~10          | ~30 | 31~  |      |        |        |        |        |
| 豊能地域  | 口径別  | -            | 1255        | @130 ~ @350    | 7     | @160               | 2.7          | 2.2          | ~5           | ~10 | ~20  | ~30  | ~40    | ~70    | 71~    |        |
| 忠岡町   | 用途別  | 8            | 820         | @150 ~ @350    | 4     | @220               | 2.3          | 1.6          | ~30          | ~50 | ~100 | 101~ |        |        |        |        |
| 熊取町   | 口径別  | -            | 500         | @70 ~ @329     | 7     | @161               | 4.7          | 2            | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~60    | ~100   | 101~   |        |
| 田尻町   | 用途別  | 8            | 802         | @159 ~ @219    | 4     | @181               | 1.4          | 1.2          | ~20          | ~30 | ~50  | 51~  |        |        |        |        |
| 岬町    | 用途別  | 6            | 829         | @170 ~ @554    | 9     | @190               | 3.3          | 2.9          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~70    | ~100   | ~200   |
| 太子町   | 用途別  | -            | 380         | @114 ~ @338    | 8     | @138               | 3            | 2.4          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~100   | ~150   | 151~   |
| 河南町   | 口径別  | -            | 445         | @108 ~ @336    | 8     | @168               | 3.1          | 2            | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | ~50    | ~100   | ~150   | 151~   |
| 千早赤阪村 | 口径別  | -            | 1180        | @100 ~ @285    | 5     | @185               | 2.9          | 1.5          | ~10          | ~20 | ~30  | ~40  | 41~    |        |        |        |

出典: 水道料金表(R6.4.1)

口径別の逓増度平均:

口径別の中央値:

|      |     |
|------|-----|
| 12.2 | 3.2 |
| 5.9  | 2.2 |